

## 科学・技術者の20世紀の忘れ物と21世紀の使命 ～人工知能(AI)と智徳文明試論～

科学技術・生存システム研究所  
所長 神出 瑞穂 氏



科学技術の進展は、日常の生活環境や保健・医療をはじめとする数多くの分野で増大する私たちの欲望を充足させてきました。しかし、一方で格差や地球環境問題などの深刻化、核や生物などを利用した大量殺戮兵器等の出現にみられるように解決困難な幾多の課題が山積みが続いています。また、人工知能(AI)を中心とする第4次産業革命が進む中、いろいろな分野で無秩序な成長拡大競争も加速しています。

2019年6月のSTFセミナーでは理化学研究所栄誉研究員の甘利俊一先生から「人工知能と社会」についてご講演いただきましたが、本セミナーではマクロな科学技術文明とAIならびにAIの応用分野と科学・技術者の使命に焦点をあてたお話を伺います。ご興味・ご関心のある方はご参加下さい。なお、今回のセミナーから**会場での講演を再開**し、WEBでも同時配信いたします。

1. **日時**：2021年11月20日(土) 14:00～16:45

2. **会場**：品川区立総合区民会館「きゅりあん」5F第4講習室(ZOOMオンラインで同時配信)

(JR大井町駅中央改札を出て左直進、ヤマダ電機住まいる館内を通り抜けた裏側EV上がる)

地図：<http://www.shinagawa-culture.or.jp/curian/>

### 3. 講演概要

- ①「文明とは人の智徳の進歩である」と喝破したのは福澤諭吉である。一方J・S・ミルやケインズは経済の安定定常状態、1日3時間労働、富から精神文化の追求、万民の為の科学技術の貢献など“ロマンティック”な資本主義の将来を予測した。しかしこの“智徳”志向のビジョンは現時点では実現していない。
- ② 21世紀も1/5が経過した現在、世界的に「格差」、「地球環境問題」が深刻化し、そこから資本主義、科学技術文明のあり方が根本から問い直され、持続可能な新しい文明が模索されている。そのような中、AIを中心とした大技術革新(DX)、別名、第4次産業革命が進展中である。世界的に官、産、学、医、軍などの各分野で無秩序な実用化競争が進んでいる。AIは我々の文明を智徳が進歩する方向に導くことはできるのであろうか？ またAIははたして地球規模の諸課題解決の救世主になるのであろうか？
- ③ 演者はAIをこれまでの文明システムの延長上の第4次産業革命と捉える根本が間違っていると考え、近代文明は人間の欲望を科学技術で満たす事を「善」とする文明で、かつそれがポジティブフィードバックの形で拡大してきた文明であった。このままではカタストロフィーを起こしかねない。何としてもこの文明を正常な方向に制御しなければならない。その有力な制御手段がAIであり、人間一人一人の尊厳と75億人の人類の生存を保障する21世紀型の第4次産業革命ならぬ新しい「社会革命」の有力な手段になりうるのではないかと予測する。
- ④ 現代科学技術文明の歴史と功罪を振り返り、新しい科学技術観、政治と経済観、個々人のライフステージマネジメントなど、AIにより“相転移”した21世紀の科学技術文明システムとその計測・制御を考えてみたい。いわば進歩と調和、自由と平等をXY軸とする平面を安定して揺らぐAI智徳文明試論である。皆様のご批判を仰ぎたい。

#### 4. 演者略歴

1942年生まれ。慶應義塾大学工学部管理工学科卒。松下電器産業(株)入社、ハードシクタンク松下技研(株)で科学技術思想、再生可能エネルギーと地域開発、地球人教育などの受託研究、松下電器本社でネット事業や教育事業開拓業務に従事。2002年、科学技術・生存システム研究所設立。

【専門】 システム思想、日本人論、科学技術文明論。

#### 【主な公的活動・学会活動】

総合知学会・会長、国際陰陽科学会・元会長、比較文明学会環流文明研究会・元副代表 など。

#### 【主な著作】

- 通産省委託研究：「産業機械技術と人間・社会・経済に関する調査研究」松下技研（1980）
- 民間受託研究：「21世紀へ向けての地域開発構想：半自律型田園産業都市」（1980）
- 一般出版：『日本人の心とかたち—無自覚日本人考』、おうふう社(2012)
- 一般出版：『収奪文明から環流文明へ—「第2期科学技術文明の胎動」』、伊東俊太郎・染谷臣道編著、東海大学出版会（2012）
- 「インドにおける「人間・牛共生型生存システム」とその現代意義」、総合知学会誌 Vol.2014/1(2014)
- 「我が国の原子力発電のあり方について：10の提言」、総合知学会誌 Vol.2016/1(2016)

#### 5. 参加費：[Peatix \(WEB チケット\)](#) の操作法をご確認のうえ、下記の URL からお支払いください。

- |                                                                             |         |
|-----------------------------------------------------------------------------|---------|
| ・ 科学技術者フォーラム(STF)会員、学生：                                                     | 1,000 円 |
| ・ 友好団体会員/メンバー、当セミナー元講師：                                                     | 1,500 円 |
| 経営支援 NPO クラブ、次世代農業フォーラム、シニアエキスパートフォーラム、<br>食品技術士センター、千葉県技術士会、BCC-NET、表界研 など |         |
| ・ 当セミナー元講師：                                                                 | 1,500 円 |
| ・ 一般：                                                                       | 2,000 円 |

#### 6. 参加申込の方法

- ・ 参加ご希望の方は、<https://peatix.com/event/2933074/> からお申込みください。
- ・ 申し込みの締切は 11 月 **17 日 (水) 23 時**といたします。
- ・ Peatix の入金が確認された方へは、順次受付メールをお送りします。また、ZOOM ミーティング名や URL、パスコード、手元資料などの案内を開催前日の 19 日 (金) までにメール配信いたします。
- ・ 領収書の必要な方は、[こちら](#) をご覧ください。

※ Peatix が利用できない方は、セミナー担当へお気軽にご相談下さい。

※ **講演中の画面撮影や録音などは、ご遠慮願います。**

\*\*\*\*\*

NPO 法人 科学技術者フォーラム (STF)

11 月度セミナー担当 太田 哲夫

E-mail: futotetsu@gmail.com

Mobile: 080-5883-3000

URL: <https://stf.or.jp/>

\*\*\*\*\*